

授業科目		教育課程ナンバー	時間割コード	開講期	単位数(時間数)	必修・選択
臨床人間学		BNNSB2L16	20303	1後	1(15)	選択
担当教員	吉岡 隆之					
概要	本講義では、人間学を人間の内的および外的環境(宇宙・自然環境や社会環境)に関する学際的かつ統合的学問ととらえ、まず「人間を含めて宇宙における万物は、相互に作用し、一貫性のある全一体を共に作り上げる、調和した構造を持っている」という最先端科学を含む古今のホーリズム(holism)の考え方について学ぶ。それらをふまえ、臨床(広義に人間の営みの現場)における諸相について、ホリスティック・アプローチや行動科学の視点をおりまぜながら学際的な観点から考察する。					
学修目標	1) 人間の内的および外的環境をホーリズムの観点から捉えることができる。 2) 臨床における諸相について、ホーリズムの観点をふまえて論じることができる。					
DPとの対応	智をいつくしむ力		人をいつくしむ力		命をいつくしむ力	
	科学的論理的思考力		全人的人間理解	◎	職業倫理と人権擁護	
	探求力と生涯学習能力		ケアリングとコミュニケーション		適切な看護実践	
回	学修内容			予習・復習内容		
1	本講義を始めるにあたって			本講義全体の概要について整理する。		
2	ホーリズムとは、ホリスティックとは			ホーリズムについて探求する。		
3	ホリスティック・アプローチとは			ホリスティック・アプローチについて考察する。		
4	ホーリズムやホリスティックに関するトピック①			ホーリズムやホリスティックの理解を深める		
5	ホーリズムやホリスティックに関するトピック②					
6	臨床における諸相(様々なホリスティック・アプローチの応用)①			様々なホリスティック・アプローチに触れ、考え、感じ、論じる。		
7	臨床における諸相(様々なホリスティック・アプローチの応用)②					
8	本講義全体のまとめ			全体を通して学び、考え、感じたことを共有する。		
使用テキスト	特定のテキストは使用せず、適宜、授業内容に関する資料等を配付もしくは情報を提供します。					
参考図書	参考図書、参考文献等については、適宜、資料等を配付もしくは情報を提供します。					
成績評価基準	講義期間中の小課題(レポート等)(50%)、授業への取組(積極的発表等)(50%)により総合的に評価します。					